

報道関係者各位
プレスリリース

2023年3月2日
株式会社バンダイ
KCJ GROUP 株式会社

バンダイが3月28日 キッズニア東京に『おもちゃ工場』を出展！ ～リサイクルとおもちゃづくりの面白さを体験する場を提供～

株式会社バンダイ（本社：東京都台東区、代表取締役社長：竹中 一博、以下バンダイ）と、KCJ GROUP 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：圓谷 道成、以下KCJ GROUP）は、KCJ GROUPが企画・運営を行うこどもの職業・社会体験施設「キッズニア東京」（東京都江東区）において、バンダイがオフィシャルスポンサーとなる『おもちゃ工場』パビリオンを、2023年3月28日（火）にオープンします。



パビリオン外観(イメージ)



パビリオン内観(イメージ)

(C) KidZania

本パビリオンで、こども達は体験の最初に、使用済となった「カプセルトイ」のカプセルを回収・再利用し、環境に配慮した商品がつくられていることを学びます。また「おもちゃ工場スタッフ」として、空カプセルをリサイクルした「リサイクルペレット（※1）」を材料の一部に用い、機械による成形や塗装の工程を経て、キッズニア限定カラーの『パックマン』のカプセルトイをつくります。さらに、そのでき上がったカプセルトイはキッズニアオリジナルシールでデコレーションし、成果物として持ち帰ることができます。

なお、本パビリオンでの体験は、本日バンダイが発表したサステナビリティプロジェクト「未来・クリエイション」で掲げる目標のひとつ「未来を担う子どもたちに向けた教育・体験価値の提供」（※2）に準じた取り組みです。

バンダイとKCJ GROUPは、本パビリオンの提供を通じ、未来を担うこども達にもものづくりの面白さを伝えるとともに、環境に配慮した商品を「つくる」体験により、サステナビリティへの興味・関心を持ってもらう契機となることを願っています。

※1：ペレットとは…粒状（米粒大）の形をした合成樹脂（プラスチック）

※2：バンダイナムコグループのサステナビリティ戦略である「笑顔を未来へつなぐ」のもと、企業スローガンである「夢・クリエイション」を未来につなぐためのサステナビリティプロジェクト。「CO2排出量の削減」、「安全安心な商品・サービスの提供」、「未来を担う子どもたちに向けた教育・体験価値の提供」の3つの目標を掲げる。

<参考資料>

■体験のポイント

- ・空カプセルのリサイクルについて知り、環境に配慮した商品であることを学ぶ。
- ・カプセルトイができるまでに複数の工程を経ることを知る。
- ・リサイクルペレット（※1）を材料の一部に使い、キッズニア限定カラーの『パックマン』カプセルトイをつくる。

■パビリオン概要

パビリオン名：おもちゃ工場

職業名：おもちゃ工場スタッフ

定員：6名/1回

所要時間：約30分

給料：8キッゾ

成果物：カプセルトイ

体験内容：空のカプセルを再利用した製品の製造工程を知り、ものづくりの面白さや環境に配慮した商品を作る大切さを学びます。

スポンサー：株式会社バンダイ

オープン日：2023年3月28日（火）第2部

■株式会社バンダイ について

1950年創業のバンダイは、“夢・クリエイション ～楽しいときを創る企業～”を企業スローガンに掲げ、玩具、カプセルトイ、カード、菓子・食品・食玩、アパレル、生活用品・化粧品・雑貨など、IPの世界観や魅力を活かした商品・サービスを中心に幅広い事業を展開しています。

バンダイのカプセルリサイクル活動「ガシャポン（※）カプセルリサイクル」では、年間に約30t以上の空カプセルを回収し、パビリオンでも登場する「リサイクルペレット」をカプセルに使用した商品を次々と世に送り出しています。

※「ガシャポン®」は株式会社バンダイのカプセルトイのブランド名で、同社の登録商標です。

<https://www.bandai.co.jp/>

■KCJ GROUP/キッズニア について

KCJ GROUPは、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア東京（2006年10月開業）」「キッズニア甲子園（2009年3月開業）」「キッズニア福岡（2022年7月開業）」の企画・運営をしています。「キッズニア」は、現実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できます。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション（学び）」と「エンターテインメント（楽しさ）」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「子どもが主役の街」です。

<https://www.kidzania.jp/>